令和7年9月定例会で審議された議案等 ◆

【決算認定 12 件】

◆令和6年度飯山市一般会計および各特別会計歳入歳 出決算7件・水道事業会計歳入歳出決算1件・下水道 事業会計1件

【補正予算案 11 件】

◆令和7年度飯山市一般会計補正予算2件・各特別会 計補正予算7件・水道事業会計補正予算1件・下水 道事業会計補正予算1件

【条例案6件】

- ◆飯山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例
- ◆職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改 正する条例
- ◆職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関 する条例の一部を改正する条例
- ◆飯山市公民館条例の一部を改正する条例
- ◆飯山市高齢者、障害者等の移動等円滑化のために必 要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例 の一部を改正する条例

【事件案8件】

- ◆権利の放棄について
- ◆市道路線の変更について
- ◆令和6年度飯山市水道事業会計未処分利益剰余金の 処分について
- ◆飯山市水道事業会計減債積立金の目的外使用について
- ◆専決処分事項の承認を求めることについて 令和7年度飯山市一般会計補正予算3件 損害賠償の額の決定について

【人事案2件】

- ◆教育委員会委員の任命に関する同意を求めることに
- ◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める ことについて

【請願1件】

◆高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないこ とを求める請願

【意見書1件】

◆高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないこ とを求める意見書

替否が分かれた議案等の表決結果

○=賛成 ●=反対

*「長」は委員長のため委員会での表決権はありません。 *「一」は別委員会のため表決権はありません。

議		会派名 ・ 議員名	政新会		敬政会		日本共産党		市民輝けいいやま		けま	緑新会		絆		議			
案				西	髙	Ш	髙浬	吉	岸	荻	小	松	髙	村	常	佐	渋	上	決
番		会議の	崎	澤	橋	﨑	澤富士	越		原	林喜美	本	橋	松		藤	Ш	松	結
号	議案等名	五歳の	武	<u>-</u>	達幸	— 的7	士	利品		章		淳	春	正	徳っ	正	-	永 ++	果
77	令和7年度飯山市一般会計補正予算 (第6号) 修正案																		
			※修正案についての賛否											可決					
				0	0	0	0	長	0	棄権					0	0	0	議長	
		本会議	※委	員£	長報行	告 ((修正	案可	決) (こつ	いて	の賛	否						
			0	0	0	0	0	0	0	棄権	•	•	•	•	0	0	0	議長	可決
78	令和7年度飯山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	委員会	※原案についての賛否																
			0	0	0	0	0	長	0	0	0	0	•	0	0	0	0	議長	原案可決
		本会議	※委員長報告(原案可決)についての賛否																
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議長	原案可決
87	飯山市一般職の任期付職員の採用等 に関する条例	委員会	※原	案に	こつし	170	の賛る	5											原案否決
			•	•	_	_	長	•	-	0	_	0	_	-	_	•	-	議長	
		本会議	※委	員£	· 長報:	± (∫	京案	否決	t) (2	つい	ての	賛否	 i						
			0	0	0	0	0	0	0	•	•	•	•	•	0	0	0	議長	原案否決



択となりました。

しないことを求める請願」が採の自己負担上限額の引き上げを

請願については、

「高額療養費

いては、

は、採決の結果全員一

査結果を受け、

今後も各議員の判断及び審査

- 本委員会では9月定例会での関連議案の審

に資するため調査・研究を継続していきます。

見書を送付しました。

可決され、

自己負担上限額の引き上げをしから提出された「高額療養費の

産業民生常任委員会

自己負担上限額の引き上げを

号) ま 果賛成多数で可決されました。 2名の議員から 最終日の本会議においては、 した。 一般会計補正予算(第6号) 採決の結果、 が提出され、 採決の結 年度飯

算案、

条例案、

事件案等37件の

算をはじめ、

令和7.

年度補正予

令和6.

46年度歳入50の25日間の1

八歳出決の日程で

76日までの259月定例会は、

9

月

定

例

概

要

議案が市長から提出されました。

件の提出があり

予算決算常任委員会において

度飯山市一般会計補正予算 (第6 および請願の審査報告が行われ常任委員長から付託された議案 決・承認・同意されま てはすべて原案のとおり認定・可 原案否決、 等に関する条例」 山市一般職の任期付職員の採用 は賛成多数で修正可決、 その他の議案につい は賛成少数で 「令和7年 飯 各

◆令和7年度飯山市一般会計補正予算(第6号)(修正可決)◆

令和7年度飯山市一般会計補正予算(第6号)のうち、「市営飯山シャンツェ整備事業」の債務負担行 為および、「第82回国民スポーツ大会開催事業」については、市営飯山シャンツェ整備等に関して多額 の事業費が予定されているが、事業費や整備内容、国スポ開催後の活用方針等について、十分検討がな されているとは認められないなどの理由から、ジャンプ台整備に係る債務負担行為および予算を削除した 修正案が、2名の議員から提出されました。修正案は、本会議において賛成多数で可決となりました。

◆飯山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例(原案否決)◆

議案第87号「飯山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」については、職員の公募に関して 例外規定が設けられていることにより、依然として公平性・透明性が保たれない等の意見があり、本会議 の採決では賛成少数で原案否決となりました。

的な維持管理や財政負担、 技関係者からの説明を受けました。 長野冬季オリ ンピックが開催された施設の概要を確認し、

地域経済への効果、 いました。 ジュニア育成などにつ

大会開催や練習利

具体

れた理由、 された施設整備計画及び事業費について、 第4回委員会で国民スポ 第6回委員会(8月26日)

源内訳について説明を受け質疑を行いました。 ついて質疑を行いました。 大会後の利活用や維持管理経費などに また企画財政課より財 ツ大会準備課より示 増額さ

第82回国スポ調査・研究特別委員会

第3回委員会

備委員会ジャンプ台整備検討部会の委員を務め 4名の競技関係者から、聞き取りを行いました。 第4回委員会(8月8日) ンツェ整備事業について、国スポ準

た

具体的内容と予算について質疑を行いました。

いて説明があり、特にシャンツェ整備計画

国民スポーツ

大会準備課より、

施設整備、

経費・財源、

大会後の利活用な 飯山大会全体の

関連施設視察のため、 第5回委員会(8月20日)

白馬ジャンプ競技場を訪

ツ課およびジャンプ競

白馬村生涯学習スポー

36

37 市議会だより/25.10

する条例の一部を改正する条例勤の者の報酬及び費用弁償に関議案第99号 特別職の職員で非常

〇森林農地整備課

鳥獣被害対策実施隊員の報酬に

を終了し、

公民館の一部として活用す

当

予算決算常任委員会審査の様子

今年度の雪イベントは予想を PRの方法についてお聞きする。

卣

予算決算常任委員会

令和6年度飯山市

る方針。名称変更も検討している。 ●森林農地整備課

おり、今後は「女性センター」の役割 初の目的としての利用も減少してきて 利用対象が女性に限定されている。 等を目的に設立され、 性センターの役割は今後どうなるか。 **間【女性センター管理運営事業】** ●市民学習支援課 一般会計歳入歳出決算) 女性センターは、 現行の条例では 女性の就業支援

女

ಠ್ಠ

議案第67号、

する「ため池洪水調整機能強化事業」問【県施工農地整備事業】雨池に対

が出始めている。その他、大阪市役所ていただいた。マスコミ懇談会の効果 や長野県の現地機関にもご協力をい の民放ラジオ局での事前告知や、 大阪での飯山市の知名度が低いと聞 る約4200人の来場があった。 大阪

るか、 だいている。 方向性等、 伝統産業会館の入場者数が増えてい 館管理事業】手すき和紙体験工房と 間【工芸交流センター この傾向をどのように捉えてい 市の観光資源としての今後の どのように分析するか。 ・伝統産業会

いる。リ ただけるよう、 気軽に当市の文化に触れられるという ウンド客や団体のお客様が多くなって 答 入れていきた ことが魅力と考える。快適にご利用い 手すき和紙体験工房は、 -ズナブルな価格で体験でき、 施設の改修等にも力を インバ

■【衆議院議員総選挙執行事業】 ポスターがはがれないように、

持管理されていた雨池を、治水機能を答 従来農業用水のため池として維 備えた雨水貯留施設に転換し、 洪水 答 板の材質を検討できないか。

選挙管理委員会において検討し

●危機管理防災課

調整機能を強化するもの。

●商工観光課

答 が進んだ場合等の計画は。 り4万円ほどの支出。今後、 間 【雪かき支援事業】令和6年度の

提携で多くの事業を行っているが

【都市交流推進事業】姉妹都市

検討していきたい。 検証する中で、

●道路河川課

問 【除雪対策事業】除雪オペ の人材は確保できているか。

カルの情報提供サイトでも掲載し

関西

●移住定住推進課 討していきたい。 続きオペレータ う話は聞いている。市としても、引き 外の方からも来てもらって 市内で募集をかけても足りず -を確保できるよう検 いるとい

間【住宅管理事業】市営住宅の管理 業務委託等の検討はしているか。

現が可能かどうか、近いうちに方針を 囲で検討を進めている。業務委託の実 出したいと考えている。 給公社のほか民間委託も含め、広い範 担当とも相談を進めており、県住宅供 に調査を行った。費用面について財政 管理代行している県の住宅供給公社等 先進自治体や実際に市の住宅 \mathcal{O}

●ゼロカーボン推進課

業】風力発電と小水力発電の調査結 間【カーボンニュートラル推進事 今後の可能性は。

収が困難であることから、

導入を見合

わせることとなった。

水力発電につ

現時点で調査が継続中であり、

間維持管理費の賄いや初期投資の回 が得られず設備利用率が低いため、

ほどの支出。今後、高齢化一般財源で1実施世帯あた

制度の見直しも そのポテンシャルについて今年度も引

レ き続き検討する。 議案第77号 一般会計補正予算 (第6号)

令和7年度飯山市

●国民スポー ツ大会推進課

場やイベントスペースとして利用する ことができなくなるが、その点を考 のようにブレーキングゾーンを駐車 [答] 現時点では、選手には選手控室裏 慮した上での整備計画なのか。 間【国民スポ -マルヒルを人工芝にした場合、 ーツ大会開催事業】 今

総務文教常任委員会

進めていく。

については、主催者側と協議しながら プ台を活用した競技やイベントの運営 で輸送する予定。人工芝化したジャン

は公民館等の駐車場からシャ

トルバス

考えている。

大会やイベントの来場者

の駐車スペースを利用いただきたいと

(原案否決) 期付職員の採用に関する条例議案第87号 飯山市一般職の任

飯山市議会ではペーパーレス化推進 のため、8月にタブレット端末を導入 し、9月議会から運用を開始しました。

ついて、日額1万円とする根拠は。

ては、 や危険を伴う活動であることも勘案 ているが、飯山市では車のガソリン代 は、非常勤特別隊員の日額報酬につい づく基本指針によるもの。基本指針で 鳥獣被害防止特措法第3条に基 万円と定めた。 - 日あたり8千円が標準とされ

額か。夜間はどうなるのか。 問 日額1万円とは1回の出動での 夜間はどうなるのか。

間 過去に2度同じ条例案が否決さ

今回

命のような形での採用も考えられると

も必要となった際に、公募によらず特

特定の職種や専門家がどうして

よる」とはどういうことか。

別な事由がある場合を除いて公募に **間** 任期付職員の採用について「特

額1万円である。 どの時間帯に出動いただいても日 夜間等の区別はない。 24時間のう

いるため、

今回は公募という点を明言

透明性の確保が課題だったと認識して

答

過去の否決理由は、採用の公平性・

3度目の提案をしているのか。 れたことをどのように受け止め、

道事業会計未処分利益剰余金の議案第95号 令和6年度飯山市水 処分について

〇上下水道課

れとも条例を作っておきたいだけか。 **間 採用予定の人材はいるのか、**

土木技師を必要としているが、

庁

例外規定は必要と考える。

化した。しかし予期せぬ事態に備えて、

問 に行うべきでは。 水道施設の老朽化対策を積極的

化対策及び有収率の改善に重点を置 補助金の活用が期待できるため、 いていきたい 令和8年度以降、 国の交付金や 老朽

育休の代替職員として相応の待遇での 制定しておきたい。まだ検討段階だが、 戦力となる方を迎えるにあたり条例を 内で育成するのは時間がかかるので即

る。

水対策の強化が必要では。 有収率の改善は非常に重要。 漏

産業民生常任委員会

対策を進めていきたい。 調査で絞り込みを行い、 状況にある。今年は衛星を使った漏水 を進めているが思うように改善しない 有収率の改善に向け、 漏水調査

常任委員会所管事務調査

◆議会運営委員会

目の一覧を掲載します。疑を行いました。調査しいて担当課に説明を求め各委員会の所管する事務 した項があ、質がある。

◆総務文教常任委員会

〇総務課

状況について 市の未利用施設・ 閉校校舎の後利用の現状について 未利用地の管 理

〇子ども育成課

城南中学校区の小学校統合の見通 しについて

◆産業民生常任委員会

〇まちづくり課

ついて 外国人の土地売買の現状と課題に

〇上下水道課 収率について

成年後見人制度の現状と課題につ



福井県勝山市議場にて

7月29・30日に福井県勝山市議

会と富山県氷見市議会を視察しま 議会では「議会DX(タブ

から完全ペーパーレス化を達成。 月にタブレットを導入し、 示されました。氷見市議会では が印象的で、紙媒体と比較したコス 習得方法と事務局のサポート体制 「政治倫理条例」について学びました。 の議会・議員の対応と課題」および いて、氷見市議会では「大規模災害時 レット中心)」と「政治倫理条例」につ ト面での効果や、 タブレットの活用では、段階的な 勝山市 管理面での利点が 9月議会

参考となりました。 に疑念を抱かせない努力規定」 議会・議員の災害対応では、 政治倫理条例の関係では、「市民 市 が

の重要性を再認識しました。

|答||風力発電については、必要な風速

年